

出前授業・模擬選挙	模擬議会・議員との交流	大学・若者グループ等との交流	【参考】 学校・民間団体が主体の取組
地方公共団体主体	他の機関(税務署)と連携	若者議会・こども議会	座談会等
小学生等	中学生	高校生	大学生・短大生・高専生
		特別支援学校生	若者層(10~20代)

⑫朝来市（兵庫県）（人口28,676人）※令和5年1月1日現在

議員との事前学習と高校生議会

■取組の概要

- 選挙権年齢が18歳に引き下げられたことを踏まえ、次世代を担う高校生の選挙や政治、地方自治への意識醸成を目的とし、高校生を対象とした主権者教育を実施。
- 県立高校2校のニーズを踏まえ、継続的に実施できる取組として高校生議会の開催と事前学習の機会を提供。



実施概要

実施年度	令和3年度から毎年実施
対象者	兵庫県立生野高校、兵庫県立和田山高校の2年生
参加者数	定員は各校9名ずつ（市の議員定数18名に揃えている） 令和3年度16名、令和4年度17名、令和5年度18名が参加
事業規模（予算）	10万円（高校生への謝金・交通費相当として1人1000円分のプリペイドカードを支払い）

■実施の経緯

<取組を開始するに至った経緯>

- 100回目の議会を迎えるにあたり、議会として何か今後につながる取組ができないか議論になった。同時に選挙権年齢が18歳に引き下げられたこともあり、次世代を担う高校生の選挙や政治、地方自治への意識醸成を目的として実施することとなった。

■実施の体制

<庁内の実施体制>

- 議会事務局の職員5名で対応。主担当1名が学校や議会との事前調整等を行っている。事前学習は、議長1名、常任委員会委員長4名、事務局5名で対応し、高校生議会当日は、事務局長をはじめ、本会議と同様の体制で実施している。

<外部との連携体制>

- 地域探求活動のサポート役として高校に配置されている地域アドバイザー等が学校側のサポートを実施。

■取組の効果・成果

- 高校生の質問を参考に一般質問を行う議員もいた。
- 市長も高校生議会に参加し、出された意見を市政に積極的に活かす意向を持っており、高校生の医療費無償化等、高校生議会をきっかけに実際に市政に反映されたケースもある。
- 高校生からは政治や地域課題への理解や、「人前で話すことに自信を持てた」といった声、議員からは「高校生の視点を議員活動に反映させなければならない」といった声があり、相互に刺激を受けている。



<これから取組を始める団体へのメッセージ>

次世代を担う若者がどのようなものに課題を感じているのかに触れ、それを社会に発信する機会は、議員にとっても学生にとっても新たな視点の発見を喚起するものです。自治体全体で取り組んでいくと効果も高まっていくと思います。

★より詳しい情報はこちらへ

【朝来市 高校生議会の紹介】

<https://www.city.asago.hyogo.jp/site/gikai/list49-184.html>



■取組のステップとポイント

【実施4～6か月前】担当委員会での開催要領確認・学校との調整

- ・議会事務局にて開催要領を確認。
- ・各学校へ実施意向の確認、事前学習から模擬議会までのスケジュール、開催内容を調整。

【実施3か月前】事前学習会（議会カフェ）開催

- ・2校ともに地域探求授業や課外活動の中で地域課題等を調査・研究した上で事前学習会を開催。

【学習会当日のプログラム】（1.5時間）

(a)市議会の仕組み説明

議会事務局が資料作成・説明。

(b)議員とのグループワーク

参加生徒の関心事をテーマに議員と意見交換。



事前学習会（議会カフェ）でのグループワークの様子

①事前準備

【実施1か月前】一般質問通告書の提出、リハーサルの実施

- ・事前学習を踏まえた当日用の一般質問通告書の提出を受け、担当委員会で答弁者を割り振り、答弁書を作成。
- ・ホームページで開催を周知、ケーブルテレビでの音声告知放送を実施。
- ・当日スケジュールに対応したリハーサルを実施。

<当日の流れ>

1. オープニング（5分）
議長の開会挨拶、市長挨拶、来賓紹介。
2. 開会（5分）
3. 一般質問（120分）
一問一答方式（質問及び回答含め1人6分）。
4. 閉会
5. 講評（10分）
市教育長より講評、副議長より講評。

②取組実施

- ・参加した高校生に感想文を依頼し、市議会発行の広報誌に掲載。
- ・市ケーブルテレビで高校生議会の再放送を実施。
- ・市議会ホームページで動画配信。

③実施後

【ポイント】

- ・地域探求授業や課外活動の中で市の課題を生徒自らが調査、研究し、その内容を基に事前学習会で議員と意見交換し、質問を作成。答弁する議員にも事前学習会の状況等を共有して答弁の準備に活用してもらっている。
- ・事前学習会の資料は15分程度のスライドで、新人職員向けの内容を使いながら、社会や公民等で学んだ内容の再確認が中心。
- ・事前学習会は、陳情のような形ではなく、一般質問通告書の内容をブラッシュアップする目的で議員と意見交換をしている。
- ・一般質問の提出と振り分けについては、学校行事や議員の他公務との関係を見ながら調整。
- ・リハーサルは高校生が本番で緊張しないように実際の議場で実際の時間で実施をしている。

高校生議員の一般質問項目は以下のとおりです

大島 佳生 議員 朝来市における「子育て応援バスポート」の事業拡大について	佐久 将真 議員 朝来市の過疎化を防ぐ対策について	中島 隆南 議員 高齢化対策について	米田 善徳 議員 JR播但線の利用促進策について
田中 佑奈 議員 朝来市に観光客を呼び込むためのイベント	安田 隆康 議員 「竹田城跡」を拠点とした冬のイベントについて	羽野 富空 議員 朝来市の子供の医療費助成の所得制限について	マツアルダ・ビアンカ 議員 生野と朝来市の安全性について
山内 雅以 議員 スキーシーズンの高速道路の法滞対策について	白岩 理一 議員 播但線の利用促進について	小田 聖敏 議員 朝来市の活性化のために	衣川 功徳 議員 朝来市の文化遺産に関するこれからの取組について
藤原 心優 議員 ゴミのポイ捨てを減らすための取組について	田村 宗緒 議員 バスをもっと使いたくなる工夫について	太田 一雄 議員 朝来市の人口減少対策について	水手 基一朗 議員 生野高校の第二次遊覧所としての役割と機能の改善について

高校生議員の一般質問項目

【ポイント】

- ・実際の市議会と同様に、一般質問の事前提出、議場での実施、一般傍聴可能、ケーブルテレビでの中継等を取り入れている。
- ・議会主催のため、答弁は議員が実施している。

【ポイント】

- ・ケーブルテレビは実際の市議会も再放送での視聴が多いため、模擬議会も再放送をすることで、視聴を喚起している。